

わかすげ



野辺地病院事業管理者の挨拶

公立野辺地病院

病院事業管理者 一戸和成

令和2(2020)年7月1日付で、公立野辺地病院 病院事業管理者に就任した一戸和成(いちのへかずしげ)と申します。北部上北広域事務組合の管理者である野村秀雄野辺地町長から、病院の運営を任されることとなりました。その責任に身の引き締まる思いです。病院の経営改善はもとより、構成町村(野辺地町、横浜町、六ヶ所村)の住民の皆さんの健康増進のため努めていきたいと考えています。

まずは、病院の職員の意識を変えるところからスタートしています。

患者さんは、病院にとっての「お客様」であり、「お客様」に接する職員の表情や態度、そのひとつひとつがサービスであるとの意識を持つことが大事です。病気を抱えて不安になり、病院を受診してくださる患者さんにとって、野辺地病院に来てよかったと思ってもらえること、それが重要です。

次に、野辺地病院への来院について、ハードルを下げることです。

野辺地病院に求められているものは、都会の大きな病院とは違い、住民の皆さんにとって「使い勝手のいいもの」でなければなりません。

ちょっとした心配の相談や、普段の健康管理、介護の必要なお年寄りが気軽に入院できる環境など、地域の住民の皆さんに身近な病院でなければならないと思っています。今後は、野辺地病院の「顔」として、この後の6ページにも出てきますが「地域医療連携室」を充実し、なんでもご相談をいただければと思っています。

以上簡単ですが、私にとって病院経営に最も重要と思う点を挙げてみました。

野辺地病院の経営に当たり、やるべきことはたくさんありますが、上記の2つをしっかりと実践することで、住民の皆さんや患者さんから病院に対する信頼を得なければならないと考えています。信頼がなければその先はありません。そのうえで、病院という場所が職員にとっても働きやすい、明るい雰囲気職場になれば、自ずとこれまでとは違う「いい方向」に向かうと確信しています。

野辺地病院を利用していただく皆さんに、「野辺地病院が変わった」と実感していただけるよう努めて参りますので、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

目次

病院事業管理者の挨拶	1	訪問診療等のお届け	6~7
院長だより	2~3	新職員の紹介	8
院長・副院長の紹介	4	職員採用試験案内	9
安全安心な手術の実績について	5	外来診療日案内	10



新院長の挨拶

公立野辺地病院
院長 小堀 宏 康

令和2年4月から公立野辺地病院の院長を拝命した外科の小堀宏康です。

2011年3月に東日本大震災が起りましたが、その年の5月に青森市民病院より当院へ赴任し、今年で9年目となります。

皆様ご存じの通り、現在公立野辺地病院は現在、窮地に立たされています。施設の老朽化、耐震面の危険性、使用している機械の老朽化（CTや超音波診断装置、MRIなどの医療機器から院内の電話回線に至るまで）、医師確保の問題、債務（30年前に建設した建物の返済をまだしています）、経営状況の急速な悪化、自治体の財政支援の困難など問題が山積しています。

経営状態が厳しくなった理由としてはいろいろありますが、

- 1) 診療報酬の（全体としての）連続マイナス改定
- 2) 2019年10月からの消費税の増税（8→10%）
- 3) 医師臨床研修制度により医局制度が機能しなくなったり、医師の偏在化（人口が多い都市に医師が集まり、過疎地には医師が不足する）による医師の需給バランスが崩れたこと
- 4) 夜勤の看護配置基準が厳しくなり、看護師が不足していること
- 5) 医療の質の確保、患者ニーズの多様化への対応などのため、以前よりさまざまな職種の医療従事者が増加し人件費が増加したこと
- 6) 医療訴訟リスクの増大

7) 公立病院の独立採算制の流れ等々

このような問題はこの野辺地病院だけではなく、特に僻地にある公立や自治体病院でも経営の行き詰まりの原因となっています。

このためには、この地域のニーズにあった病院の在り方を目指すことによって、患者さんに安心して利用してもらえる魅力的な病院を目指したいと思っております。経営を健全化し、この地区に必要な医療を提供・維持することが目標です。その為には、住民の皆さんも是非公立野辺地病院を利用して頂き、病院の活性化に貢献して頂きたいと願っております。

さて、今年に入ってから話題といえば、「新型コロナウイルス」です。今まで当たり前と思っていた日常生活ができなくなり、経済的にも精神的にも困った状態が続いており、とにかく我慢の日々を過ごされていることでしょう。

世界中で感染症が流行している状態のことを「パンデミック」と言います。実はパンデミックは今回が人類史上初ではありません。14世紀に起きたペストの大流行では、当時の世界人口4億5000万人の22%にあたる1億人が死亡しました。1918年から1920年にはスペイン風邪が大流行し、世界中で5億人が感染し（これは当時の世界人口の4分の1程度）、死者数は5000万人から1億人と推計されています。これらのパンデミックは自然感染から回復した人たちが免疫を獲得したことで、集団に長期的な免疫がつき、人から人へのウイルス感染が制御されたことにより、終息したものと考え

られています。

記憶に新しいところでは、2002年重症急性呼吸器症候群（SARS）がコロナウイルス（SARS-CoV）によって起こりました。実は、このときのコロナウイルスは今回の新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）より病原性が遙かに強く、しかも感染するとすぐに発症し、ほぼ全員が発熱や呼吸困難といった症状を示しました。ただし、症状が重くなるまでは他の人にウイルスをうつす事がないという特徴があり、患者を隔離して封じ込め作戦をしたため、感染者数8096名、死亡者数774名で終息しました。

今回の新型コロナウイルスの特徴は、最初の症状が一般的な風邪の症状と区別がつかないことです。多くの方は感染しても無症状あるいは症状がでても軽い風邪程度の症状が1週間程度続き、80%の方はそのまま治ってしまいます。

しかし、残りの20%の方は軽い症状がでて1週間ぐらい後に急に重症化、さらに5%の方は10日目以降に更に悪化し、高度な治療をおこなっても3%弱の方が死亡します。また、60歳以上の高齢者、基礎疾患のあるひと（心血管疾患、糖尿病、悪性腫瘍、慢性呼吸器疾患など）は致死率が高いようです。

つまり、同じウイルスなのにもかかわらず、多くの方は軽症で終わってしまうのに、一部の患者さんには牙をむいて襲いかかる二面性をもった悪質なウイルスなのです。

しかも軽微な症状がでる2日前から、他の人

にうつす可能性があり、無症状の人でも感染を拡げている可能性があります。そこで、日本政府は緊急事態宣言して人と人の接触の機会をなるべく減らし、感染の広がりを防ぐことにしました。

つまり「三つの密」1. 密閉空間、2. 密集場所、3. 密接場面を避けることです。

「集・近・閉（しゅうきんぺい）を避けよう」というのもあります。

1. 集＝人が集まる場所を避けよ。
2. 近＝近距離での会話や交流を避けよ。
3. 閉＝閉鎖、又は密閉されている、換気の悪い環境を避けよ。

どこぞの国家主席みたいで、語呂がよく、かえって覚えやすいかも！

ノーベル賞を受賞した山中伸弥氏も、

「緊急事態宣言中の皆様の頑張りで大都市では感染者数は減少し、感染者数が同定されない地域も増えています。しかし新型コロナウイルスへの対策はこれからが本番です。引き続き人と人との接触を減らす努力が必要です。私たちが一致団結して正しい行動を粘り強く続ければ、ウイルスとの共存が可能となります。自分を、周囲の大切な人を、そして社会を守りましょう！」
と言っています。

新型コロナウイルスが終息できるのは、ワクチンができ、治療薬ができて全世界に行き渡ったあとです。それまでは気を許さずに、みんなでこの危機を乗り越えましょう。

匿名者様からのご寄付に対するお礼 （令和2年5月18日 10万円の寄付について）

この度は、当院看護職員に対し多大なるご寄付を賜りまして、誠にありがとうございました。ご支援に対し、あらためて感謝申し上げます。

ご寄付は、看護職員が日々の業務の疲労軽減が図れるよう、着圧ソックス購入に使わせていただきました。

今後も、ご支援に応えるべく日々、あたたかく質の高い看護の提供に努めてまいりたいと存じます。

本来であれば、直接お礼を申し上げるところですが、書面にて失礼いたします。

公立野辺地病院 総看護長 田中珠実

院長・副院長の紹介

院長

小堀 宏康 (外科)



【取得資格】

- ・日本外科学会専門医
- ・日本消化器外科学会認定医
- ・日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医
- ・検診マンモグラフィ読影認定医師
- ・日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医

【令和元年度外科実績】

年間手術件数 124件

副院長

中島 道子 (内科)



【取得資格】

- ・弘前大学医学部臨床教授
- ・日本消化器がん検診学会認定医
- ・日本消化器がん検診総合認定医
- ・日本内科学会会員
- ・日本消化器内視鏡学会会員
- ・日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医
- ・日本医師会認定産業医

【令和元年度内科実績】

年間内視鏡件数 2,130件

副院長

成田 穂積 (整形外科)



【取得資格】

- ・日本整形外科学会専門医
- ・日本整形外科学会脊椎脊髄病認定医
- ・日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄病外科指導医
- ・日本医師会認定産業医

【令和元年度整形外科実績】

年間手術件数 113件

主な手術療法 腰椎椎間板ヘルニア摘出術
人工膝関節置換術
大腿骨転子部骨折骨接合術

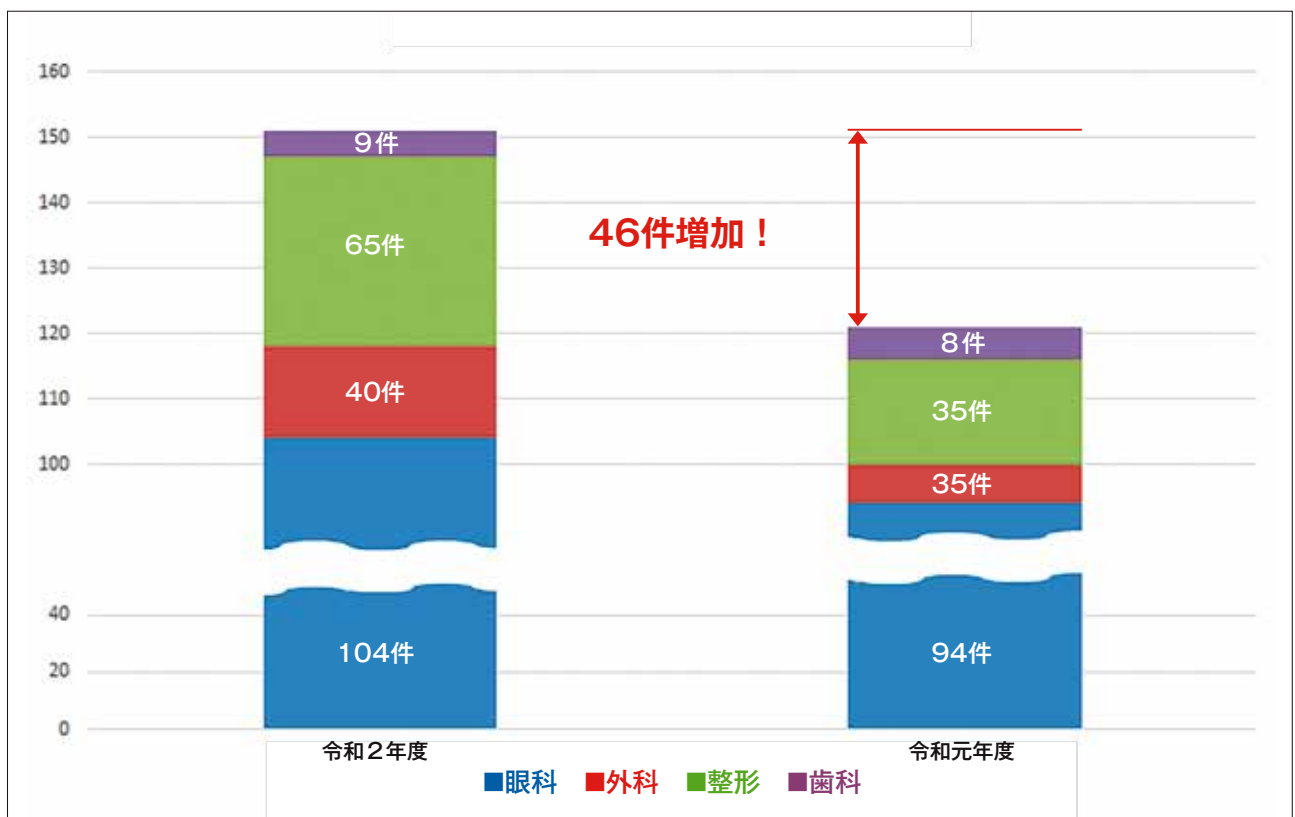
手術実績

令和2年度（令和2年4月～令和2年7月）

	局所麻酔	全身麻酔	腰椎麻酔	合計
眼科	104	0	0	104
外科	14	26	0	40
整形	29	29	7	65
歯科	4	5	0	9
合計	151	60	7	218

令和元年度（平成31年4月～令和元年7月）

	局所麻酔	全身麻酔	腰椎麻酔	合計
眼科	94	0	0	94
外科	6	28	1	35
整形	16	13	6	35
歯科	5	3	0	8
合計	121	44	7	172



獨協医科大学麻酔科学講座
医局長 寺島 哲二 医師

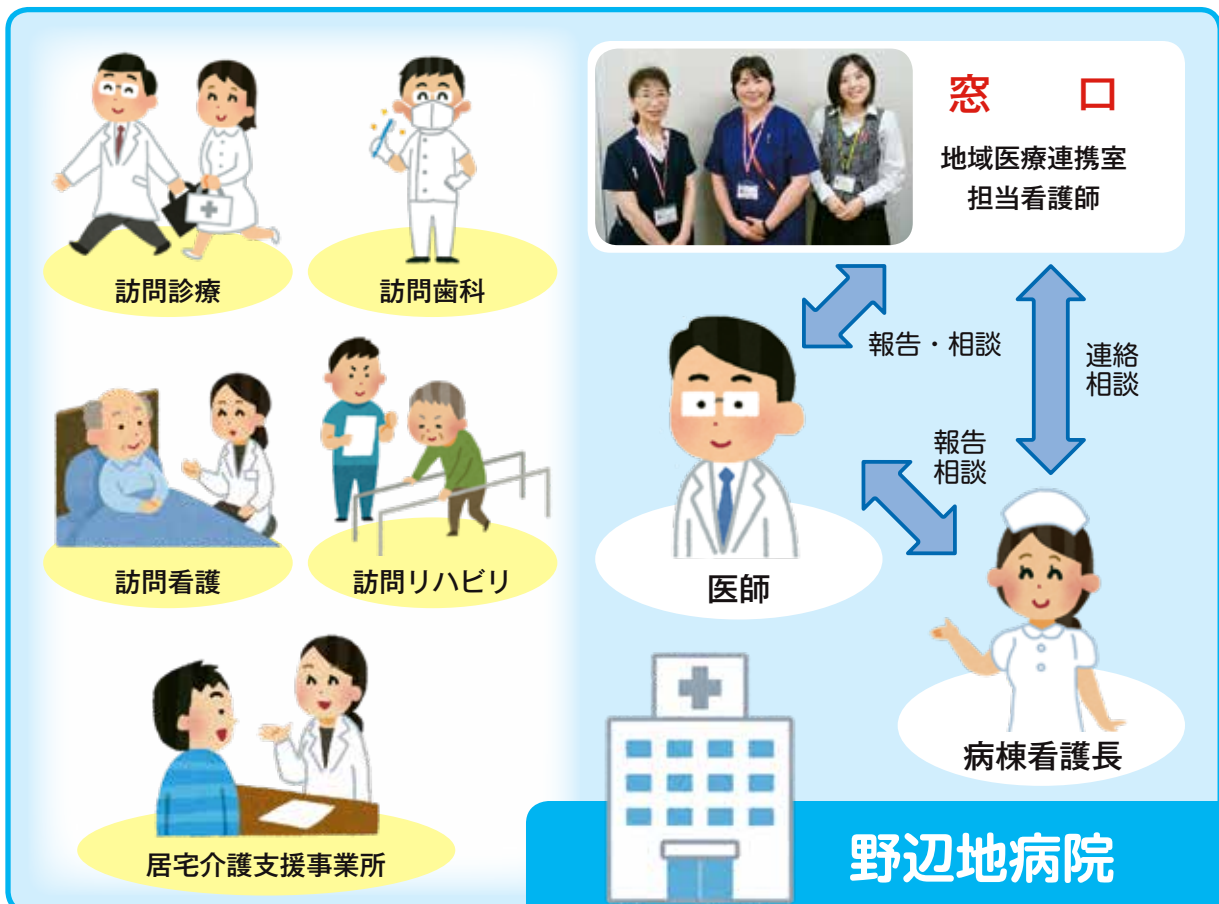
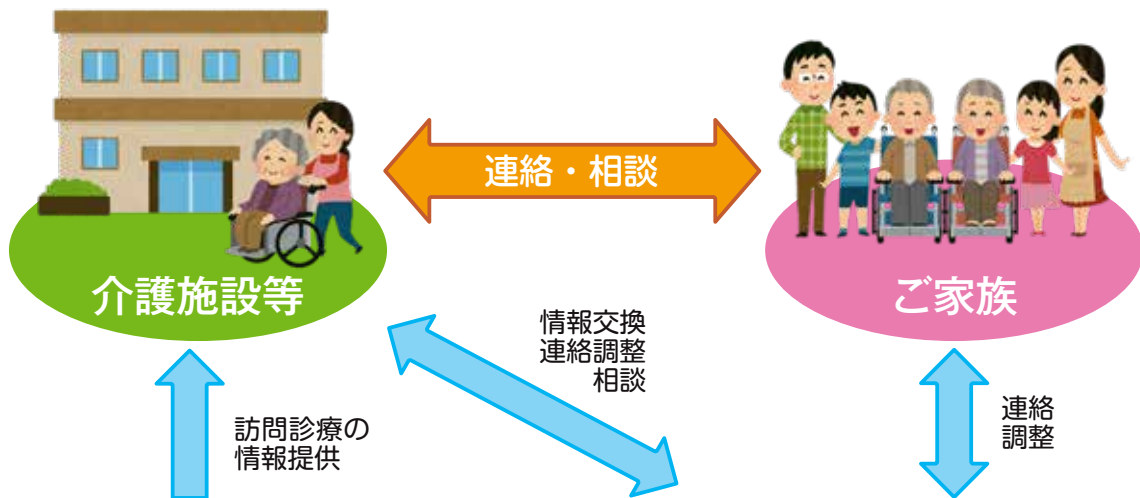
4月から非常勤麻酔科医を配置しており、安全・安心に手術が行える環境を整えています。

訪問診療・訪問歯科・訪問看護・ 訪問リハビリ・居宅介護支援のお届け

野辺地病院と周辺地域の介護施設等の連携を図り、患者やご家族がスムーズに入退院でき、退院時必要な訪問診療、訪問歯科、訪問看護、訪問リハビリ、居宅介護支援を提供できます。ご相談の際は、地域医療連携室までご連絡ください。

目的

介護保険施設等と野辺地病院とで、医療と介護の連携をより円滑にすすめる。





訪問診療

日時を約束して医師が訪問し診察を行います。当院の医師、看護師が出向き病状の診察や薬の処方を行います。
病状等から診療計画、訪問スケジュールをたてていきます。

訪問看護

看護師が居宅を訪問して、主治医の指示や連携により行う看護（療養上の世話又は必要な診療の補助）です。

病気や障害があっても、医療機器を使用しながらでも、多職種と協働しながら療養生活を支援します。



訪問リハビリテーション

主治医が必要と判断した要介護者の自宅に、理学療法士や作業療法士などのリハビリ専門職が訪問しリハビリテーションを提供します。

訪問歯科

歯科医が訪問し、歯科診療を行います。
歯の治療や入れ歯を作ることも可能です。



居宅介護支援事業所

在宅の要援護者が適切に介護サービスを利用できるよう、ケアマネージャー（介護支援専門員）が、要介護認定の申請のお手伝いや利用者の居宅サービス計画（ケアプラン）の作成のお手伝いをいたします。

**ご自宅に居ながらも利用できます！
気軽にお問い合わせください！**

令和2年度 新採用職員の紹介

歯科医長

田中 祐介

1. 出身大学 北海道医療大学
2. 卒業年度 平成21年度
3. 趣味 読書
4. 野辺地病院の印象 働きやすい環境だと思いました。
5. 一言（抱負等） 地域医療に貢献できるよう頑張りたいと思います。



整形外科医長

藤田 拓

1. 出身大学 弘前大学
2. 卒業年度 平成24年度
3. 野辺地病院の印象 地域の方々にとっては必要不可欠な病院であると実感しています。
4. 一言（抱負等） 地域医療に貢献できるよう頑張ります。



放射線技師

蛸名 智央

1. 出身地 野辺地町
2. 趣味 ゲーム、野球観戦
3. 一言（抱負等） 一日一善 笑顔で元気頑張ります！
#STAY HOME



看護師

木村 浩平

1. 出身地 東北町
2. 趣味 お笑い鑑賞
3. 一言（抱負等） 看護師として地域住民の皆さまのお役に立てるよう努力します。



看護師

柴田 貴紀

1. 出身地 野辺地町
2. 趣味 ドライブ
3. 一言（抱負等） 患者様に寄り添った看護を提供したいと思います。



看護師

前田 采聖

1. 出身地 弘前市
2. 趣味 音楽鑑賞
3. 一言（抱負等） これから新職員としてみなさんと共に頑張りますので よろしくお祈りします。



公立野辺地病院事業職員採用試験案内

募集期間 令和2年9月1日（火）から令和2年9月30日（水）

試験日 令和2年10月16日（金）

試験会場 公立野辺地病院

合格発表 10月下旬。受験者全員に結果を通知します。

勤務日 令和3年4月1日（木）予定



※ただし、既卒者で免許を取得している場合については、職員配置等の状況により令和3年4月1日より前に採用する場合があります。

試験職種	採用予定者	学歴区分	初任給
看護師	10名程度	大学卒	209,800円
		短大卒（3卒）	200,700円
		短大卒（2卒）	192,400円
薬剤師	若干名	6年大学卒	210,500円
		大学卒	188,400円
臨床検査技師	若干名	大学卒	188,400円
		短大3卒	177,400円
管理栄養士	若干名	大学卒	188,400円
言語聴覚士 理学療法士 作業療法士	若干名	大学卒	188,400円
		短大3卒	177,400円

※初任給は、職歴等により一定の基準で加算される場合があります。



手当について

期末手当、勤勉手当（6月と12月支給）
扶養手当、通勤手当、住居手当、寒冷地手当、特殊勤務手当等の支給あります。

問い合わせ先

北部上北広域事務組合 公立野辺地病院 事務局
TEL 0175-64-3211（内線511）
または、公立野辺地病院ホームページ
(<http://hospital-noheji-aomori.jp/>) をご覧ください。



外来診療日案内

○印は診療日です。

令和2年6月1日現在

科名	診療日					受付時間	備考
	月	火	水	木	金		
内科	○	○	○	○	○	7:45~11:30	一般・禁煙外来：診療開始9時～
糖尿病外来		○			○	7:45~11:30	診療開始9時～
循環器外来			○			7:45~11:00	診療開始9時～
小児科	○			○		7:45~11:00	一般診療：診療開始10時～
						8:15~8:30	予防接種：予約制（事前にお問い合わせください。）
外科	○	○	○	○	○	7:45~11:30	診療開始9時～
整形外科	○	○	○	○	○	7:45~10:30	新患受付：診療開始8時30分～
						7:45~11:00	再来受付：診療開始8時30分～
						7:45~10:30	股関節脱臼検診（小児）：診療開始8時30分～
皮膚科	○			○		7:45~11:00	診療開始9時～
						7:45~10:00	診療開始10時～
産婦人科			○	○		7:45~10:00	新患受付：診療開始9時30分～
						7:45~11:00	再来受付：診療開始9時30分～
耳鼻咽喉科		○			○	7:45~11:00	診療開始8時30分～
眼科	○	○				7:45~11:00	診療開始9時～
						7:45~14:00	診療開始14時～
脳神経外科			○			7:45~15:00	予約制：診療開始13時30分～
歯科口腔外科	○	○	○	○	○	7:45~11:30	再来受付は予約制：診療開始8時45分～
検診センター	○	○	○	○	○	8:15~17:00	一般検診・各種ドック 予約制（事前にお問い合わせください。）

※診療科によって受付時間の変更、又は曜日による休診日がございますのでご確認ください。

休診日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）
休診案内	産科・泌尿器科・精神科は休診しております。

※紹介状をお持ちの方は、事前に地域医療連携室までお問い合わせください。
連携室では、診察予約も行っております。
予約専用電話 0175-64-8877

北部上北広域事務組合 公立野辺地病院

〒039-3141 青森県上北郡野辺地町字鳴沢9番地12

電話(代表) 0175-64-3211 FAX 0175-64-5590(地域医療連携室・医事グループ)

令和2年8月発行 広報「わかすげ」第35号

- 発行／北部上北広域事務組合 公立野辺地病院
〒039-3141 青森県上北郡野辺地町字鳴沢9-12
- 印刷・製本／青森コロニー印刷

